1か

永遠の望みと伝道

テトス 1:1〜3　神のしもべ、また、イエス・キリストの使徒パウロ――私は、神に選ばれた人々の信仰と、敬虔にふさわしい真理の知識とのために使徒とされたのです。それは、偽ることのない神が、永遠の昔から約束してくださった永遠のいのちの望みに基づくことです。神は、ご自分の定められた時に、このみことばを宣教によって明らかにされました。私は、この宣教を私たちの救い主なる神の命令によって、ゆだねられたのです――このパウロから、

1.　神様がパウロとテトスを召された理由があります

1）神様が選ばれた者の信仰を堅くするためでした（テト 1:1）
2）敬虔にふさわしい真理の知識を悟ることを助けるためでした（テト 1:1）
3）永遠の望みを伝道を通して現わすためにパウロに任されました（テト 1:2〜3）

2. Remnant の 10 の質問があります（2018年PK修練会）

1）「フェミニズムをどのように思うべきでしょうか」
2）「刺激的なマスメディアをどのように見分けるべきでしょうか」
3）「『タラッパン』には、なぜ新しいことばが多いのですか」
4）「タラッパン伝道運動初期に牧師先生が握った聖句は何ですか」
5）「タラッパンの外の異性の友だちに会ってもいいですか」
6）「牧師先生は初恋の人と結婚しましたか」（異性交際と結婚の関係）
7）「イエス様を信じても自殺することができますか」
8）「福音を持った夫婦が妊娠中に流産した子どもは、天国に行くことができますか」
9）「RUTC運動とは何ですか」
10）「既存の教会をどのように見るべきでしょうか」

3. フォーラムしましょう

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

04

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

2か　テトスをクレテに派遣

テトス 1:5〜16　彼らと同国人であるひとりの預言者がこう言いました。「クレテ人は昔からのうそつき、悪いけだもの、なまけ者の食いしんぼう。」この証言はほんとうなのです。ですから、きびしく戒めて、人々の信仰を健全にし、ユダヤ人の空想話や、真理から離れた人々の戒めには心を寄せないようにさせなさい。きよい人々には、すべてのものがきよいのです。しかし、汚れた、不信仰な人々には、何一つきよいものはありません。それどころか、その知性と良心までも汚れています。彼らは、神を知っていると口では言いますが、行ないでは否定しています。実に忌まわしく、不従順で、どんな良いわざにも不適格です。（12〜16）

1. テトスについて言いました

1) テトスの名前は「敬う」という意味です。ギリシヤ人でありパウロの同労者でした（Ⅱコリ 8:23）
2) パウロを通してクリスチャンになりました（テト 1:4）
3) コリント教会の問題解決のために派遣されることもありました（Ⅱコリ 2:13）
4) パウロと苦しみも喜びもともにしました（Ⅱコリ 7:13〜15）
5) （*）ダルマテヤに行って伝道運動を続けました（Ⅱテモ 4:10）

2. Remnant が最も多くする質問があります

1) 「伝道が難しいです」
2) 「伝道をどのようにすればよいですか」
3) 「友だちにどのように福音を伝えればよいのですか」
4) 「両親に伝道することが難しいです」

3. フォーラムしましょう

1) 親しい友だちは誰ですか
2) 親しい指導者は誰ですか
3) 伝道する人と同行しますか

*ダルマテヤ:イルリコ州の南の地域で、マケドニヤの北西に位置するところ

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ <子どもの祈りの手帳>
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

3か　クレテについて

テトス 1:5〜9　私があなたをクレテに残したのは、あなたが残っている仕事の整理をし、また、私が指図したように、町ごとに長老たちを任命するためでした。それには、その人が、非難されるところがなく、ひとりの妻の夫であり、その子どもは不品行を責められたり、反抗的であったりしない信者であることが条件です。監督は神の家の管理者として、非難されるところのない者であるべきです。わがままでなく、短気でなく、酒飲みでなく、けんか好きでなく、不正な利を求めず、かえって、旅人をよくもてなし、善を愛し、慎み深く、正しく、敬虔で、自制心があり、教えにかなった信頼すべきみことばを、しっかりと守っていなければなりません。それは健全な教えをもって励ましたり、反対する人たちを正したりすることができるためです。

1. クレテ（Crete）地域の特性は次のとおりです
   1）地中海で４番目に大きい島で、東西の長さは約260km、南北の長さは約70kmです。気候が良く、肥沃な土地を持っています
   2）クレテの人々は、うそつきで悪かったのです。しかし、その中にもマルコの屋上の間に参加した者がいました。
   3）関連した記録によると、ユダヤ人が多く住んでいて、（使 2:11）パウロがローマに行くときに訪れたところでした（使 27:7）
2. Remnant が経験しなければならないことがあります
   1）福音を持った一人さえいれば十分だということです
   2）その人が一つの地域を生かすようになります
   3）その人が一つの国も生かすようになります
3. フォーラムしましょう
   1）伝道した経験がありますか　　2）伝道現場に行った経験がありますか
   3）宣教の現場に行った経験がありますか
   4）多民族の友人と交わりをした経験がありますか

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

18 聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ☑ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば

4か　テキコを派遣

テトス 3:12〜15　私がアルテマスかテキコをあなたのもとに送ったら、あなたは、何としてでも、ニコポリにいる私のところに来てください。私はそこで冬を過ごすことに決めています。ぜひとも、律法学者ゼナスとアポロとが旅に出られるようにし、彼らが不自由しないように世話をしてあげなさい。私たち一同も、なくてならないもののために、正しい仕事に励むように教えられなければなりません。それは、実を結ばない者にならないためです。私といっしょにいる者たち一同が、あなたによろしくと言っています。私たちの信仰の友である人々に、よろしく言ってください。恵みが、あなたがたすべてとともにありますように。

1. テキコについて調べてみましょう
   1) テキコの名前は「愉快」という意味です。アジヤ出身でローマに居住する忠実な働き人でした。（エペ 6:21、コロ 4:7）パウロと同行し（使 20:4）エペソ人への手紙、コロサイ人への手紙、テモテへの手紙第一を持って伝えました
   2) コロサイに特別派遣されました（コロ 2:7〜8）
   3) パウロはテキコをクレテに送ってテトスをニコポリに来るようにしました（テト 3:12）
2. Remnant の契約の旅程があります
   1) 神様がくださった契約（Covenant）を握ればよいです
   2) 神様がくださったビジョン（Vision）を見るようになります
   3) 神様がくださった夢（Dream）を見るようになります
   4) 神様がくださったみことばを握って祈ると、イメージ（Image）で現れます
   5) 実践（Practice）を通して最高の作品を残す答えを受けるようになります
3. フォーラムしましょう
   1) Remnant の成人式は何でしょうか　　2) Remnant の使命式は何でしょうか
   3) Remnant の派遣式は何でしょうか

聖日みことばのタイトル

聖日聖書箇所

25 聖日（主日）

礼拝の準備をして礼拝をささげ
みことばを私の生活に適用する
ことまで、すべてが礼拝です

礼拝の準備のチェック

- ✓ 聖書
- ○ 献金
- ○ 筆記用具
- ○ ＜子どもの祈りの手帳＞
- ○ 週報を読む

一週間握るみことば